

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2016年3月22日から2019年8月15日
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 FOFs用 JPX日経インデックス400ファンドS (適格機関投資家専用) FOFs用国内株式エンハンスト運用戦略ファンド (適格機関投資家専用) FOFs用 中小型株式ファンドS (適格機関投資家専用) FOFs用 国内株式インデックス・ファンドS (適格機関投資家専用) 国内株式アクティブバリューフンド (適格機関投資家専用) FOFs用 外国株式インデックス・ファンドS (適格機関投資家専用) Wellington Emerging Markets Research Equity Fund Class J FOFs用 J-REITインデックス・ファンドS (適格機関投資家専用) FOFs用 グローバルREITインデックス・ファンドS (適格機関投資家専用) FOFs用MLPインデックスファンド (適格機関投資家専用) FOFs用ゴールド・ファンド 為替ヘッジあり (適格機関投資家専用) FOFs用 FRMダイバーシファイド・リンク・ファンドS (適格機関投資家専用) マルチ・ストラテジー・ファンド (適格機関投資家専用) FOFs用 KIM マルチストラテジー リンクファンドS (適格機関投資家専用) FOFs用 ピクテ マルチストラテジー リンクファンドS (適格機関投資家専用) FOFs用 MAN AHL ダイバーシファイド リンクファンドS (適格機関投資家専用) Man Numeric Integrated Alpha Market Neutral-Class A FOFs用米国株式LSファンドS (適格機関投資家専用) ノムラFOFs用 日本株ベータヘッジ戦略ファンド (適格機関投資家専用)
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。

スカイオーシャン・サテラップ (株式型)

償還運用報告書 (全体版)

第4期 (償還日 2019年8月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、「スカイオーシャン・サテラップ (株式型)」は、主要投資対象ファンドを通じて、主として日本を含む先進国及び新興国株式並びにヘッジファンドに投資し、中長期的に安定した収益の獲得を目指し、運用を行ってまいりましたが、このたび、投資信託約款の規定に基づき、繰上償還いたしました。ここに運用状況と償還内容についてご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スカイオーシャン・アセットマネジメント

〒220-8611 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1

<照会先> ホームページ : <http://www.soam.co.jp/>
サポートデスク : 045-225-1651
(受付時間 営業日の午前9時~午後5時)

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			投資信託 組入比率	純資産 総額	産額
		税分	込配	み金 騰落			
(設定日)	円 銭			円		%	百万円
2016年3月22日	10,000			—		—	178
1期(2017年2月17日)	10,635			0		99.0	569
2期(2018年2月19日)	11,174			0		98.7	300
3期(2019年2月18日)	10,914			0		97.0	169
(償還時)	(償還価額)						
4期(2019年8月15日)	11,270.00			—		—	113

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

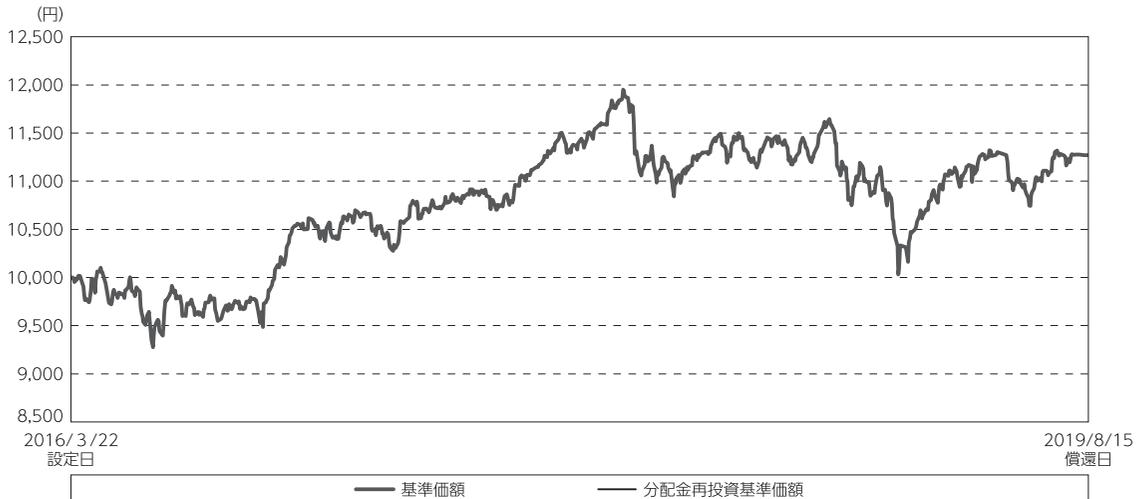
年 月 日	基準	価額		投資信託 組入比率	託券率
		騰落	率		
(期首)	円 銭		%		%
2019年2月18日	10,914		—		97.0
2月末	11,103		1.7		97.7
3月末	11,079		1.5		97.5
4月末	11,305		3.6		97.2
5月末	10,875		△0.4		97.6
6月末	11,092		1.6		98.0
7月末	11,278		3.3		3.4
(償還時)	(償還価額)				
2019年8月15日	11,270.00		3.3		—

(注) 騰落率は期首比です。

○設定以来の運用経過

(2016年3月22日～2019年8月15日)

設定以来の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

〈第1作成期〉

当ファンドは2016年3月22日に設定されました。2016年6月に実施された英国国民投票において、EU（欧州連合）離脱支持が残留支持を上回ったことを受けて、株式市場が大幅に下落し、基準価額が下落する場面も見られましたが、その後、金融緩和期待などが下支えとなったほか、景気回復期待も背景に反発し、底堅く推移しました。11月の米大統領選挙以降は、トランプ新大統領の掲げる成長重視の政策への期待から、米国をはじめとする世界の主要株式市場が大幅に上昇したことに加え、為替市場で円安/ドル高が進行したことが、基準価額の上昇に寄与しました。

〈第2作成期〉

北朝鮮情勢やトランプ米大統領の政権運営に対する不透明感などが嫌気され、世界の主要株式市場が軟調に推移し、基準価額が下落する場面も見られましたが、その後、世界経済が拡大を続けるという見方を背景に、2018年1月頃まで上昇基調で推移しました。2月に入ると、欧米を中心とした急激な長期金利の上昇への警戒から、世界の主要株式市場は大幅な下落に見舞われ、基準価額も下落しました。

<第3作成期>

2018年2月以降、世界景気の拡大期待を背景に、世界の主要株式市場は年央にかけて堅調に推移しました。その後、米国の長期金利上昇への警戒や、米中通商問題に端を発した世界景気の減速懸念、欧州の政局不透明感などから、世界の株式市場は年末にかけて大幅な下落に見舞われました。2019年に入ると、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測の後退や、米中通商問題に対する悲観論の後退、良好な欧米の企業業績などを背景に、世界の主要株式市場が反発したことで、基準価額の下落幅は縮小しました。

<第4作成期>

米中通商問題や英国のEU離脱を巡る政局不安などを背景に、世界の主要株式市場は下落する場面も見られましたが、景気の下支えを目的に、欧米の中央銀行が金融政策方針を転換したことなどが好感され、保有資産売却までのファンド運用期間において、世界の主要株式市場は上昇しました。こうした中、基準価額は、円高/ドル安の進行がマイナスの影響となりましたが、株式市場の上昇が寄与し、上昇しました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 2月19日～2019年 8月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(47)	(0.427)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(29)	(0.263)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.026)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	80	0.719	
期中の平均基準価額は、11,122円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年2月19日～2019年8月15日)

投資信託証券

銘柄	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
	ノムラFOFs用 日本株ベータヘッジ戦略ファンド（適格機関投資家専用）	4,014,492	4,100	4,014,492	4,033
	国内株式アクティブバリューファンド（適格機関投資家専用）	309,136	270	5,659,732	4,920
	FOFs用国内株式エンハンスト運用戦略ファンド（適格機関投資家専用）	2,089,018	2,500	16,143,231	19,318
	FOFs用MLPインデックスファンド（適格機関投資家専用）	156,153	100	1,982,899	1,271
	FOFs用ゴールド・ファンド 為替ヘッジあり（適格機関投資家専用）	1,389,742	1,340	11,357,871	11,543
	Wellington Emerging Markets Research Equity Fund Class J	43	400	840	8,115
	マルチ・ストラテジー・ファンド（適格機関投資家専用）	630,420	600	10,490,858	10,015
国	FOFs用米国株式LSファンドS（適格機関投資家専用）	2,298,947	2,460	5,694,198	6,108
	FOFs用 中小型株式ファンドS（適格機関投資家専用）	238,956	300	1,858,320 (2,953,826)	2,370 (3,813)
	FOFs用 KIM マルチストラテジーリンクファンドS（適格機関投資家専用）	517,164	520	5,481,453	5,533
	FOFs用 グローバルREITインデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）	134,546	150	9,102,109	10,133
内	FOFs用 国内株式インデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）	591,685	550	10,875,715	10,196
	FOFs用 J-REITインデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）	258,304	300	9,695,374	11,920
	FOFs用 ビクテ マルチストラテジーリンクファンドS（適格機関投資家専用）	420,298	420	7,909,194	7,927
	FOFs用 JPX日経インデックス400ファンドS（適格機関投資家専用）	1,466,717	1,500	12,134,736	12,398
	FOFs用 FRMダイバーシファイド・リンク・ファンドS（適格機関投資家専用）	834,470	750	8,890,817 (171,773)	8,000 (152)
	FOFs用 MAN AHL ダイバーシファイドリンクファンドS（適格機関投資家専用）	478,756	400	2,999,405	2,749
	FOFs用 外国株式インデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）	2,487,247	2,900	39,842,043	47,894
	Man Numeric Integrated Alpha Market Neutral-Class A	11	100	142	1,221
合	計	18,316,105	19,660	164,133,429 (3,125,599)	185,673 (3,966)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月19日～2019年8月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年2月19日～2019年8月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年2月19日～2019年8月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年8月15日現在)

2019年8月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
			口
国内株式アクティブバリューファンド（適格機関投資家専用）			5,350,596
FOFs用国内株式エンハンスド運用戦略ファンド（適格機関投資家専用）			14,054,213
FOFs用MLPインデックスファンド（適格機関投資家専用）			1,826,746
FOFs用ゴールド・ファンド 為替ヘッジあり（適格機関投資家専用）			9,968,129
Wellington Emerging Markets Research Equity Fund Class J			796
マルチ・ストラテジー・ファンド（適格機関投資家専用）			9,860,438
FOFs用米国株式LSファンドS（適格機関投資家専用）			3,395,251
FOFs用 中小型株式ファンドS（適格機関投資家専用）			4,573,190
FOFs用 KIM マルチストラテジー リンクファンドS（適格機関投資家専用）			4,964,289
FOFs用 グローバルREITインデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）			8,967,563
FOFs用 国内株式インデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）			10,284,030
FOFs用 J-REITインデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）			9,437,070
FOFs用 ビクテ マルチストラテジー リンクファンドS（適格機関投資家専用）			7,488,896
FOFs用 JPX日経インデックス400ファンドS（適格機関投資家専用）			10,668,019
FOFs用 FRMダイバーシファイド・リンク・ファンドS（適格機関投資家専用）			8,228,120
FOFs用 MAN AHL ダイバーシファイド リンクファンドS（適格機関投資家専用）			2,520,649
FOFs用 外国株式インデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）			37,354,796
Man Numeric Integrated Alpha Market Neutral-Class A			131
合	計		148,942,922

○投資信託財産の構成

(2019年8月15日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	114,746	100.0
投資信託財産総額	114,746	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する評価額の割合です。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2019年8月15日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	114,746,145
コール・ローン等	114,746,145
(B) 負債	1,046,607
未払信託報酬	1,042,517
未払利息	314
その他未払費用	3,776
(C) 純資産総額(A-B)	113,699,538
元本	100,886,938
償還差益金	12,812,600
(D) 受益権総口数	100,886,938口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,270円00銭

(注) 当ファンドの期首元本額は155,096,109円、期中追加設定元本額は1,066,149円、期中一部解約元本額は55,275,320円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.127000円です。

○損益の状況 (2019年2月19日～2019年8月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 6,300
支払利息	△ 6,300
(B) 有価証券売買損益	4,630,788
売買益	5,987,768
売買損	△ 1,356,980
(C) 信託報酬等	△ 1,046,293
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,578,195
(E) 前期繰越損益金	7,971,133
(F) 追加信託差損益金	1,263,272
(配当等相当額)	(2,145,691)
(売買損益相当額)	(△ 882,419)
償還差益金(D+E+F)	12,812,600

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年3月22日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年8月15日		資産総額	114,746,145円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,046,607円
				純資産総額	113,699,538円
受益権口数	178,147,683口	100,886,938口	△77,260,745口	受益権口数	100,886,938口
元本額	178,147,683円	100,886,938円	△77,260,745円	1万口当たり償還金	11,270円00銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	535,703,280円	569,716,688円	10,635円	0円	0%
第2期	269,086,965	300,674,293	11,174	0	0
第3期	155,096,109	169,269,750	10,914	0	0

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	11,270円00銭
----------------	------------

○お知らせ

約款変更について

- 2019年2月19日から2019年8月15日までの期間に実施いたしました約款変更は以下のとおりです。
- ・投資対象とする投資信託証券を追加・除外するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。（変更日：2019年5月18日）